

NSD健康保険組合

第69回組合会会議録

- 1 日 時 令和7年8月26日（火曜日）
午後4時00分から4時30分
- 2 場 所 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地
株式会社NSD本社 役員会議室（Zoomによるオンライン併用）
- 3 会議の目的である事項
（1）報告事項
①理事長専決事項について

（2）議案
第1号議案 令和6年度事業報告に関する件
第2号議案 令和6年度収入支出決算に関する件
第3号議案 令和6年度決算残金処分の件
第4号議案 会計事務取扱規程改定の件
- 4 召集通知の年月日
令和7年8月20日
- 5 議員定数
14名
- 6 出席した議員の氏名及び数
（1）選定議員
三池 真優子 内山 一平 石川 恒雄 積田 和広
北條 弘毅 塚本 順子 有我 恵子 以上7名
（欠席：北條 弘毅 塚本 順子 内山議員を代理人とする委任状提出済み）
（2）互選議員
横田 圭一 盛 清重 生田目 俊雄 浅見 昌亮
角田 智子 今井 潤 平岡 美和 以上7名

7 議事経過の要領

三池理事長が議長となり、午後4時00分参集の議員が定足数を満たしたので、Web会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、今回の組合会が有効に成立すると認め、開会を宣した。

三池理事長は、今回の会議録の署名者について次の2名を選任したい旨諮ったところ、全員が承認した。

選定議員	石川 恒雄
互選議員	盛 清重

1) 報告事項

三池理事長より理事長専決事項について内山常務理事に説明するよう命じた。

(1) 理事長専決事項について

①令和7年度収入支出変更予算届出の件

前期高齢者納付金・後期高齢者支援金について予算不足が発生したため、関東信越厚生局に予算変更届を提出した。

②監査規程改訂の件

被保険者証廃止に伴い、「健康保険組合監査報告（通知）書」を組合会に係る監査実施前に改訂した。関東信越厚生局への届出は不要。

③令和6年1月の能登半島地震による被災者に係る一部負担金等の徴収猶予の延長について

令和6年1月の能登半島地震で被災した方の保険医療機関での一部負担金等の免除を令和7年6月末期限として実施していたが、厚生労働省からの令和7年9月末までの期間延長要請を受け、一部負担金等の免除期間を延長した。厚生労働省へは意向調査票を提出した。

三池理事長は、以上の報告について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し承認した。

2) 議案

三池理事長は続いて第1号議案から第3号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

(1) 第1号議案 令和6年度事業報告に関する件

【事業概況】

令和6年度の一般勘定については、保険料率を前年度同様83/1,000で予算編成を行い、収入は予算比154,346千円減の2,476,421千円、支出は予算比289,813千円減の2,340,954千円、残金は135,467千円となった。介護勘定については、保険料率を前年度同様20/1,000として予算編成を行い、収入は予算比14,749千円増の421,917千円、支出は予算比179,903千円減の230,265千円、残金は191,652千円となりました。

【保険事業】

- ・総合健診（人間ドック）（35歳以上の被保険者、被扶養配偶者）
- ・特定健康診査・特定保健指導（40歳以上の被保険者、被扶養者）
- ・重症化予防／生活習慣病受診サポートサービス
- ・インフルエンザ予防接種／帯状疱疹予防接種補助金支給
- ・CARENA 健康ポイント制度の利用促進

令和6年度は新たな保健事業の導入は行わず、既存および前年度に追加した保健事業をより多くの方に活用していただけるよう、利用促進の取り組みを中心に進めた。今後もNSDグループにとって必要かつ魅力ある保健事業を展開できるよう、事業主のみなさんと連携を図りながら施策の検討を今後もNSD人事部・医療ヘルスケア営業推進部と協力し、加入者の皆さんが楽しみながら前向きに取り組める健康施策を検討予定。

【適用業務】

- ・被扶養者(家族)の認定状況の確認(検認)

本年度も適正な保険診療のため、検認を実施した。昨年度同様、MY HEALTH WEB を利用し、対象者は1,059件となり、主に収入が一定額を超えた被扶養者33件の削除を実施した。当局の指導もあり、今後も毎年実施していく。

以下第2庶務の概要から第10その他重要事項について、順次説明がなされた。

(2) 第2号議案 令和6年度収入支出決算に関する件

(一般勘定)

収 入 2,244,280,581 円
支 出 2,036,929,253 円
差 引 207,351,328 円

(介護勘定)

収 入 金 372,699,203 円
支 出 金 230,276,095 円
差 引 金 142,423,108 円

(3) 第3号議案 令和6年度決算残金処分の件

①一般勘定

(令和6年度)

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	2,476,420,883円	準 備 金	5,000,000円
支出決算額	2,340,952,818円	別 途 積 立 金	0円
差 引 残 高	135,468,065円	翌年度繰越金	130,391,340円
		財政調整事業繰越金	76,725円

②介護勘定

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	372,699,203円	準 備 金	5,256,000円
支出決算額	230,276,095円	翌年度繰越金	137,167,108円
差 引 残 高	142,423,108円		

三池理事長は、以上の1号から3号までの3議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、3議案は全員が賛成し可決された。

三池理事長は続いて第4号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

会計事務取扱規程改定の件について内山常務理事より次のとおり説明がなされた。

(4) 第4号議案 会計事務取扱規程改定の件

厚労省が「健康保険組合における会計及び財産管理事務の取扱いについて」(平成19年2月1日付け保保発第0201001号厚生労働省保険局保険課長通知)を改正し、健保組合における随意契約が認められる基準が見直されたことに伴い、条文の改定を実施。なお、同規程の改定は厚生局への届出は不要。

三池理事長は、以上の議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し可決された。

これを以て、本日のWeb会議システムを用いた組合会は、終始異常なく議案の審議を終了したので、三池理事長は午後4時30分閉会を宣した。

8 議決した事項及び賛否の数

令和6年度事業報告に関する件(第1号議案)

賛成 14名 反対 0名

令和6年度収入支出決算に関する件(第2号議案)

賛成 14名 反対 0名

令和6年度決算残金処分の件(第3号議案)

賛成 14名 反対 0名

会計事務取扱規程改定の件(第4号議案)

賛成 14名 反対 0名

令和7年8月26日

(議長) 三池 真澄子

(署名議員) 盛 清重

(署名議員) 石川 恒雄